

身延山大学仏教学部の平成二九（二〇一七）年一〇月一日から平成三〇（二〇一八）年九月三〇日までの活動の一端を紹介します。

○教員消息（平成三〇年度）

▽退任

特任講師 中野一茂

特任講師 黒澤あゆみ

▽新任

特任講師 中野宏子

特任講師 手塚知子

○教員活動（計二一名）

▽浜島典彦 特任教授（学長）

《学術論文等》

（单著）『日蓮学』創刊に寄せて（『日蓮学』第一号、身延山大学国際日蓮学研究所、二〇一七年一〇月）

（单著）『日蓮（にちれん）の教えのキーワード（特集 仏教がわかるキーワード）（日本仏教の教えがわかるキーワード）』（『大法輪』

第八五卷第二号、大法輪閣、二〇一八年二月）

《その他》

（財）法華会刊『法華』誌に毎月法華経解説を寄稿

求道同願会刊『求道』誌に毎月日蓮聖人遺文解説を寄稿

『まんだら』（年四回刊 二二会）「法華経に支えられた人々」寄稿

▽池上要靖 教授（副学長）

《機関誌》

「紙上説法 第一〇〇回 「孟蘭盆によせて」（教報『みのぶ』三〇頁～三二頁、身延山久遠寺、二〇一八年八月）

《学会発表》

（単独）「法華経提婆品編入に関する試論」（第七〇回日蓮宗教学研究発表大会、身延山大学、二〇一七年一月一日）

（共同）「学生が認知症カフェを主体的に行う教育効果に関する研究―学生からのインタビューで見えてきたこと―」（第五三回日本

仏教社会福祉学会、身延山大学、二〇一八年九月三〇日）

《シンポジウム、講演会等》

「声明とは？ 原論から延山流声明まで 第二講 ルーツと原理論」（平成二九年度日蓮宗神奈川県下合同声明研修会、大磯町 妙

輪寺、二〇一七年一〇月五日）

「法要の価値と構造」（日蓮宗静岡県西部宗務所声明師会研修会、パレスホテル掛川、二〇一七年一月二二日）

「身延山と日蓮聖人」（日蓮宗長野県護法大会「日蓮聖人と出会う 祖山輪番給仕 つなごう御題目」、身延山久遠寺、二〇一八年六

月二三日）

「声明とは？ 原論から延山流声明まで 第二講 日蓮宗声明を理解する」（平成三〇年度日蓮宗神奈川県下合同声明研修会、横浜

市 善行寺、二〇一八年九月一日）

《出前授業》

「歴史の基本 年代って何だろう？」（平成二九年度高大連携講座、山梨県立甲府城西高等学校、二〇一七年一〇月二三日）

▽望月真澄 教授（仏教学部長）

《学術論文》

（単著）「江戸町人の法華信仰―江戸酒家連の信仰活動を中心に―」（北村行遠編『近世の宗教と地域社会』岩田書院、二〇一八年三月）

（単著）「身延山と江戸（東京）を結ぶ資料―身延山参詣双六・身延山道中案内記関係資料の紹介―」（北川前肇先生古稀記念論文集

刊行会編『日蓮教学をめぐる諸問題』山喜房佛書林、二〇一八年三月

〔单著〕「近代の日蓮伝記絵馬について」(『宗教研究』第九一卷別冊、日本宗教学会、二〇一八年三月)

《その他》

〔单著〕「日蓮聖人降誕伝承」(教誌『正法』一五一号、二〇一七年九月)

〔单著〕「身延山登録有形文化財を目指す諸堂とそのヒミツ!?」(『日蓮宗新聞』二〇一八年一月一日号)

〔共編〕『滋賀県日蓮宗寺院マップ「近江四十八ヶ寺巡拝ガイド」』監修(日蓮宗滋賀県宗務所、二〇一八年五月)

《学会発表》

〔单独〕「近代日蓮伝記絵馬の比較」(日本印度学仏教学会第六九回学術大会、東洋大学、二〇一八年九月二日)

〔单独〕「近世・近代日蓮絵伝記の種類について」(日本宗教学会第七七回学術大会、大谷大学本部キャンパス、二〇一八年九月九日)

《調査・出張》

〔国内〕「日蓮宗本壽寺資料調査」(東京都台東区谷中、二〇一七年一〇月二日)

〔国内〕「日蓮宗法音寺宝物整理」(山梨県南アルプス市、二〇一七年二月一日)

〔国内〕「大阪寺院調査」(大阪市中央区法性寺、蓮光寺、法華宗久本寺他、二〇一八年四月二日～二三日)

〔国内〕「法華宗寺院調査」(御殿場市蓮静寺、二〇一八年七月三〇日)

〔国内〕「日蓮宗宝調査」(京都市山科区本圀寺、二〇一八年八月二七日～三〇日)

〔国内〕「日蓮宗寺院及び史跡調査」(新潟県佐渡市妙宣寺、妙照寺、実相寺、根本寺、真浦日蓮堂他、二〇一八年九月二〇日～二二日)

《シンポジウム・講演》

「京都の法華寺院巡拝」(身澄会巡見案内(本圀寺、立本寺、深草宝塔寺、伏見稲荷他)、二〇一七年一〇月二六日～二七日)

「法華寺院参拝の心得」(山梨県第一部宗務所管内寺院檀信徒研修、山梨県身延町妙光寺、二〇一七年一〇月二九日)

「法華信仰と巡拝信仰」(日蓮宗石川県第一部宗務所、金沢市立像寺、二〇一七年一〇月三〇日)

「関西の法華霊場と法華信仰」(平成二九年年度身延山大学京都特別公開講座、立本寺内教法院、二〇一七年十一月二四日)

「寺院拝観の心得」(山梨県韮崎市自主企画講座、韮崎市民交流センターにこり、二〇一七年十一月二五日)

「関西の法華霊場と巡拝信仰」(日蓮宗近畿教区教学研修会、ホテルアウイーナ大阪、二〇一七年十一月二八日～二九日)

「宗祖降誕儀礼の継承」(日蓮宗千葉県南部宗務所、鴨川市・ホテル吉夢、二〇一八年一月一九日)

「祖師の顕彰と儀礼」(日蓮宗勸学院中央教学研修会、日蓮宗宗務院、二〇一八年一月二六日)

「日蓮宗の千か寺参り」(日蓮宗滋賀県宗務所、滋賀県彦根市蓮成寺、二〇一八年二月二五日)

「遊行僧としての木喰上人」(キャンパスネットやまなし連携講座 平成三〇年度身延山大学身延公開講座「木喰上人とその時代」、身延町総合文化会館、二〇一八年六月一〇日)

「木喰の里を歩く」(キャンパスネットやまなし連携講座 平成三〇年度身延山大学身延公開講座「木喰上人とその時代」、身延町丸

畑地区、二〇一八年六月二四日)

「身延山を知る 七面山」(新潟県東部宗務所、新潟市ホテルイタリア軒、二〇一八年六月二八日)

「祖師の顕彰と儀礼」(日蓮宗中央教学研修会、日蓮宗宗務院、二〇一八年七月二六日)

「日蓮聖人御降誕八〇〇年に向けて」(静岡県西部宗務所大須賀地区寺院研修会、掛川市妙徳寺、二〇一八年九月一五日)

○日蓮学専攻

▽三輪是法 教授(日蓮学専攻長)

《学術論文等》

(单著)「身延山大学京都特別公開講座 日蓮学入門」(『日蓮学』第一号、身延山大学国際日蓮学研究所、二〇一七年一〇月)

(单著)「近代日本にみる日蓮信仰の諸相―上原専祿の信仰―」(北川前肇先生古稀記念論文集刊行会編『日蓮教学をめぐる諸問題』、二〇一八年三月)

(单著)「コメント」(日蓮遺文の編纂と刊行)(『宗教研究』第九一卷別冊、日本宗教学会、二〇一八年三月)

(单著)「パネルの主旨とまとめ」(日蓮遺文の編纂と刊行)(『宗教研究』第九一卷別冊、日本宗教学会、二〇一八年三月)

(单著)「基調講演 近代日本における久遠本仏観」(『現代宗教研究』第五二号、二〇一八年三月)

《学会発表》

(単独)「姉崎正治と日蓮」(日本宗教学会第七七回学術大会、大谷大学本部キャンパス、二〇一八年九月九日)

《講演・講義》

(単独)「基調講演 近代日本における久遠本仏観」(第五〇回中央教化研究会議「ブツダと私たちを考える―対論の教化学―」、日蓮宗宗務院、二〇一七年九月一三日)

(単独)「日蓮学入門―日蓮聖人の仏教、宗派って何?―」(身延山大学富士市公開講座、富士市交流プラザ、二〇一七年十一月三日)

(単独)「『天台四教儀』と日本仏教」(東国大学校人文韓国(HK)研究団第二七回海外碩学招請講演、東国大学校忠武路映像センター、二〇一七年一月一七日)

(単独)「法華仏教講座第三回 近代日本における日蓮信仰―上原専祿を中心にして―」(平成二九年度後期法華コモンズ仏教学林、新宿常円寺、二〇一七年二月一六日)

(単独)「観心本尊抄講義Ⅳ」「日蓮学入門」(マレーシア講義、ペナン島一念寺、二〇一八年二月二四日～二五日)

(単独)「日蓮学入門」(マレーシア・シンガポール講義、クアラルンプール感応寺、二〇一八年八月二日、ジョホールバル、二〇一八年九月一日、シンガポール題目寺、二〇一八年九月二日)

《雑誌連載》

(単著)「近・現代法華信仰者の足跡」(姉崎正治(二～五)) (教誌『正法』第一五一号～第一五四号、二〇一七年九月～二〇一八年八月)

▽望月海慧 教授

《著書》

(編著) *Acta Tibetica et Buddhica* 10. Minobu: Minobusan University, 2017, Nov.

《学術論文等》

(単著)「チベット語訳『妙法蓮華註』序品」和訳(1) (『身延山大学仏教学部紀要』第一八号、身延山大学仏教学部、二〇一七年一〇月)

(単著)「発刊の辞「日蓮学」とは」(『日蓮学』第一号、身延山大学国際日蓮学研究所、二〇一七年一〇月)

(单著) 『Dīpankaraśrīhāna が伝えるバリ儀軌(2)』 (*Acta Tibetica et Buddhica* 10¹ 身延山大学チベット学研究室、二〇一七年一月)
 (单著) 『On the Works on the Ritual of Oblation Attributed to Dīpankaraśrīhāna』 (『印度学仏教学研究』 第六六卷第三号、日本印度学
 仏教学会、二〇一八年三月)

(单著) 『アティシヤとラトナーカラシャーンテイ』 (『宗教研究』 第九一巻別冊、日本宗教学会、二〇一八年三月)

(单著) 『チベット語訳『妙法蓮華註』「方便品」和訳(1)』 (『身延論叢』 第二三号、身延山大学仏教学会、二〇一八年三月)

《学会発表》

(单独) 『Dīpankaraśrīhāna による「秘密部」所収の儀軌文献』 (日本印度学仏教学会第六九回学術大会、東洋大学、二〇一八年九月
 一日)

(单独) 『アティシヤの『マントラ義入』について』 (日本宗教学会第七七回学術大会、大谷大学本部キャンパス、二〇一八年九月九日)

《国際学会発表》

(单独) 『The Lotus sutra in the inner Asia』 (第二三回国際法華経セミナー、立正佼成会本部、二〇一八年六月一二日)

《シンポジウム・講演》

(单独) 『インドにおける『般若心経』注釈書の系譜』 (パウツダコーシヤ科研公開シンポジウム『般若心経』を解体する―『般若心
 経』研究の最前線―、国際仏教学大学院大学、二〇一七年一月二五日)

(单独) 『身延文庫所蔵の論書について』 (二〇一八韓・日共同教蔵文献調査及び研究学術大会、ソウル・大韓仏教曹溪宗国際会議場、
 二〇一八年二月二日)

《調査・出張》

(海外) 『日蓮宗ハーバード大学派遣研究員』 (ハーバード大学、プリンストン大学、二〇一八年三月四日～九日)

(国内) 『ヴィハラ・プロジェクト、データベース作成班第一回研究集会』 (人文情報学研究所、二〇一八年九月一六日～一七日)

《競争的研究資金》

(研究代表者) 科学研究費基盤研究C 「内陸アジアにおける法華経の展開」

(研究分担者) 科学研究費基盤研究A 「グプタ朝以降のインド仏教の僧院に関する総合的研究」 (研究代表者、久間泰賢、三重大学)

▽木村中一 准教授

《著書》

(共著)『身延文庫所蔵『法華遊意』』(身延山大学国際日蓮学研究所、二〇一八年三月)

《学術論文》

(単著)「身延山大学京都特別公開講座 遺文からみる日蓮聖人のおひとがら」(『日蓮学』第一号、身延山大学国際日蓮学研究所、二〇一七年一〇月)

(単著)「ルアンパバーン世界文化遺産地域仏像修復プロジェクトの現状とラオスに残る仏教信仰」(『日蓮学』第一号、身延山大学国際日蓮学研究所、二〇一七年一〇月)

(単著)「身延山と東アジア仏教の至宝」(『仏教学レビュー』第二号、金剛大学校仏教文化研究所、二〇一七年十二月)

(単著)「刊本日蓮聖人遺文の表記相違に関する一試論」(北川前肇先生古稀記念論文集刊行会編『日蓮教学をめぐる諸問題』山喜房佛書林、二〇一八年三月)

《学会発表》

(単独)「日蓮の書写本に関する一試論」(日本印度学仏教学会第六九回学術大会、東洋大学、二〇一八年九月二日)

(単独)「日蓮教団と為政者」(日本仏教学会二〇一八年度学術大会、同朋大学、二〇一八年九月五日)

《シンポジウム・講演》

(単独)「身延文庫沿革史小考」(二〇一八韓・日共同教蔵文献調査及び研究学術大会、ソウル・大韓仏教曹溪宗国際会議場、二〇一八年二月二日)

(単独)「ご遺文を読む「日蓮聖人と女性壇越」」(身延山大学附属図書館地域連携講座 平成三〇年度身延山学講座、身延山大学附属図書館、二〇一八年四月〜九月、月一回)

(単独)「木喰上人が生きたその時代」(キャンパスネットやまなし連携講座 平成三〇年度身延山大学身延公開講座「木喰上人とそ

の時代」、身延町総合文化会館、二〇一八年七月八日)

《調査・出張》

(海外)「ラオス国・ルアンパバーン世界文化遺産地域仏像修復プロジェクト」(ラオス国ルアンパバーン世界文化遺産地域、二〇一八年二月一九日～二四日)

(国内)「元政と芭蕉」(平塚隆盛寺、二〇一八年三月一日)

(国内)「日蓮宗宗宝調査」(京都本国寺、二〇一八年八月二八～三〇日)

▽金 炳坤 准教授

《学術論文》

(单著)「元暁の『菩薩戒本持犯要記』が日本仏教に及ぼした影響」(東国大学校 仏教学術院ABC事業団、仏教文化研究院HK研究団・土台研究事業チーム編『東国大学校二〇一七年秋季国際学術大会 韓国仏教文献の定本化と拡張性』東国大学校 仏教学術院ABC事業団、仏教文化研究院HK研究団・土台研究事業チーム、二〇一七年一〇月)

(单著)「『三平等義』所引の「注云」について」(『印度学仏教学研究』第六六卷第一号、日本印度学仏教学会、二〇一七年二月)

(单著)「『菩薩戒本持犯要記』の日本的展開」(『宗教研究』第九一巻別冊、日本宗教学会、二〇一八年三月)

《翻訳》

(单独)崔鈴植「三論学綱要書の流通を通してみた百済仏教学の日本仏教への影響」(『身延山大学仏教学部紀要』第一八号、身延山大学仏教学部、二〇一七年一〇月)

《研究協力》

望月海慧「チベット語訳『妙法蓮華註』「序品」和訳(1)」(『身延山大学仏教学部紀要』第一八号、身延山大学仏教学部、二〇一七年一〇月)

《学会発表》

(单独)「元暁の『菩薩戒本持犯要記』が日本仏教に及ぼした影響」(東国大学校 仏教学術院ABC事業団、仏教文化研究院HK研究団・土台研究事業チーム主催 東国大学校二〇一七年秋季国際学術大会 韓国仏教文献の定本化と拡張性、東国大学校恵化館二

階 Ko Soon Chung Seminar Room' 二〇一七年一〇月一九日)

○仏教芸術専攻

▽長又高夫 教授(仏教芸術専攻長)

《著書》

(単著)『御成敗式目編纂の基礎的研究』(汲古書院、二〇一七年一〇月)

《学術論文》

(単著)「鎌倉北条氏列伝(三) 北条時頼」(『身延論叢』第二三号、身延山大学仏教学会、二〇一八年三月)

《講演》

「仏教文化と日本の習俗」(平成二九年度身延山大学京都特別公開講座、立本寺内教法院、二〇一七年一月二四日)

《その他》

「文化論からみた日本人の付度」(FM甲府ラジオ出演「生涯学習の時間」、二一時～二二時三〇分、二〇一八年九月)

▽間宮啓壬 教授

《著書》

(単著)『日蓮における宗教的自覚と救済―「心み」の宗教―』(東北大学出版会、二〇一七年一月)

《学術論文》

(単著)「日蓮における地涌・上行自覚について」(『宗教研究』第九一卷別冊、日本宗教学会、二〇一八年三月)

《学会発表》

(単独)「日蓮における地涌・上行自覚―「付嘱」との関係をめぐる―」(印度学宗教学会第六〇回学術大会、東北大学川内南キャンパス、二〇一八年五月二六日)

ンパス、二〇一八年五月二六日)

(単独)「日蓮における一念三千―「己心」解釈も含めて―」(日本宗教学会第七七回学術大会、大谷大学本部キャンパス、二〇一八年五月二六日)

年九月九日)

《シンポジウム・講演等》

法華コモンズ仏教学林 平成二九年度後期連続講義(新宿常圓寺)

テーマ「日蓮聖人の宗教的自覚をめぐる諸問題」

第一回「法華経の持経者」から「法華経の行者」へ―仏に予言された者―(二〇一七年一〇月二六日)

第二回「伝統的「持経者」と日蓮聖人―連続と不連続―(二〇一七年二月三日)

第三回「如来使の自覚―画期としての佐渡―(二〇一七年二月二八日)

第四回「超越者の自覚―身延の日蓮聖人―(二〇一八年一月二五日)

第五回「愚者」と「智人」―日蓮聖人にみる逆説性―(二〇一八年二月二二日)

第六回「地涌・上行菩薩」と日蓮聖人―何が問題なのか―(二〇一八年三月二二日)

「法華経の心―如来使たれ!」(第四回)―(平成三〇年度日蓮宗富山県宗務所教師・寺庭婦人研修会、富山市富山駅北サンフォルテ、

二〇一八年七月六日)

《その他》

(单著)「法華経の持経者」から「法華経の行者」へ(教誌『正法(特集 日蓮聖人のご生涯4)』第一五四号、二〇一八年七月)

(单著)「女人成仏について」(平成三〇年度身延山宝物館・身延山大学図書館合同展覧会「女人の法華信仰―女人成仏の思想―」解

説資料(講義動画付き)、二〇一八年六〜七月)

▽柳本伊左雄 特任教授

《講演等》

「木喰仏のレリーフ作り」(キャンパスネットやまなし連携講座 平成三〇年度身延山大学身延公開講座「木喰上人とその時代」、身

延町総合文化会館、二〇一八年七月八日)

▽ジル・エマ・ストロスマン 特任講師

特になし

○福祉学専攻

▽伊東久実 教授（福祉学専攻長）

《学会発表》

（単独）「子育て支援活動における建学の精神の具現化と新たな気づき」（第七〇回日蓮宗教学研究発表大会、身延山大学、二〇一七年一月一日）

（単独）「学生の子育て支援活動から考察する「行学二道の精神」」（日本仏教社会福祉学会第五三回学術大会、身延山大学、二〇一八年九月三〇日）

《シンポジウム・講演》

「親になるということ」（二〇一七県民コミュニティカレッジ地域ベース講座 キャンパスネットやまなし連携講座 平成二九年 度身延山大学甲府公開講座「いまを生きる」、山梨学院生涯学習センター、二〇一七年一〇月二八日）

「第一回子どもの読書オープンカレッジ絵本から広がる楽しい遊び」（山梨県立図書館・山梨大学連携事業、山梨県立図書館、二〇一八年五月二四日）

「親支援・子育て支援」（山梨県民間保育士等キャリアアップ研修会、山梨県自治会館、二〇一八年八月八日）

▽田沼 朗 教授

《著書》

（共編著）『子ども白書二〇一八 型にはめたい大人たち―「人づくり革命」「働き方改革」に未来はあるか―』（本の泉社、二〇一八年八月）

《学術論文》

(単著)「学校部会五月例会のまとめ」(『学校部会たより』第九号、教育科学研究会学校部会、二〇一七年一〇月)

(単著)「学校部会十一月例会のまとめ」(『学校部会たより』第一〇号、教育科学研究会学校部会、二〇一八年三月)

(単著)「子どもと学校この一年 新しい管理主義?—ブラック校則、スタンダード、ゼロトランス—」(『日本子どもを守る会編』子ども白書二〇一八 型にはめたい大人たち—「人づくり革命」「働き方改革」に未来はあるか—)本の泉社、二〇一八年八月)

《学会発表等》

(単独)「教育科学研究会近江八幡大会学校づくり分科会のまとめ」(教育科学研究会学校部会十一月例会、明治大学駿河台キャンパス、二〇一七年一月)

(単独)「学校づくり分科会(東京学校部会)の現状と課題」(教育科学研究会集中委員会、東京家政学院大学、二〇一八年一月六日)

(単独)「学校づくり分科会基調報告」(第五七回教育科学研究会全国大会、法政大学付属第二中学・高等学校、二〇一八年八月一日)

▽北村愛子 特任教授

《学術論文》

(共著)「介護老人福祉施設における介護職員のストレスとその対応—日常の介護業務を通して—」(『身延山大学仏教学部紀要』第一八号、身延山大学仏教学部、二〇一七年一〇月)

《シンポジウム・講演》

「系統別難病ピア相談会」アドバイザー(山梨県難病・相談支援センター、山梨県青少年センターリバーサイド和戸体育館、二〇一八年一〇月二八日)

▽植木博之 准教授

《著書》

(共著)「主任介護支援専門員の役割と視点」(『介護支援専門員研修テキスト編集委員会編』二訂 介護支援専門員研修テキスト 主任介護支援専門員研修』介護支援専門員協会、二〇一八年三月)

(共著)「スーパージョン」「アウトリーチ」(ソーシャルワーク演習研究会編『すぐ使えるー学生・教員・実践者のためのソーシャルワーク演習』ミネルヴァ書房、二〇一八年四月)

(共著)「保健医療サービス」(一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編『社会福祉士国家試験過去問解説集二〇一九』中央法規出版、二〇一八年五月)

《学術論文》

(单著)「地域包括ケアシステムにおける認知症カフェの役割」(二〇一七年身延山大学・金剛大学校学術交流研究発表会) (『身延山大学仏教学部紀要』第一八号、身延山大学仏教学部、二〇一七年一〇月)

(单著)「介護支援専門員更新研修三ヶ月後自己評価から見た変化」(『健康科学大学紀要』第一四号、健康科学大学健康福祉学部、二〇一八年三月)

《学会発表等》

(单独)「介護支援専門員自己評価から見えてきたケアマネジメントの課題ー専門研修課程I受講者の自己評価よりー」(日本ケアマネジメント学会第一七回研究大会、北星学園大学、二〇一八年五月一九日)

(代表)「MSWルーブリック評価作成のプロセスー実践能力の可視化を目指してー」(第六六回公益社団法人日本医療社会福祉協会全国大会、サンポート高松、二〇一八年六月一六日)

(代表)「学生が認知症カフェを主体的に行う教育効果に関する研究ー学生からのインタビューで見えてきたことー」(第五三回日本仏教社会福祉学会、身延山大学、二〇一八年九月三〇日)

《講演等》

「施設ケアマネジメントに伴いケアマネジメントの位置づけ」(静岡県介護老人保健施設協会施設ケアマネ部会、シズウェル、二〇一七年一〇月三〇日)

「いまを生きるということ」(二〇一七県民コミュニティイカレレッジ地域ベース講座 キャンパスネットやまなし連携講座 平成二九年年度身延山大学甲府公開講座「いまを生きる」、山梨学院生涯学習センター、二〇一七年十一月一九日)

「西伊豆町介護支援専門員研修」(西伊豆町地域包括支援センター、西伊豆町役場、二〇一七年二月二〇日・二〇一八年三月一九日)

六月六日・九月二五日)

「地域ケア包括ケアシステム及び社会資源」(静岡県介護支援専門員実務研修、グランシップ、二〇一八年一月九日)

「二〇一六年度外国人介護福祉士候補者学習支援事業」講師(東京・大阪会場、二〇一八年一月一四日～一五日、七月二二日～二三日・二四日)

「我が事・丸ごと地域共生社会実現に向けて」(社会福祉法人春風会職員研修、サンウェル沼津、二〇一八年一月一六日)

「認知症を地域で支えるために」(認知症サポーター養成講座、身延中学校、二〇一八年二月八日)

「介護支援専門員の倫理」(静岡県介護支援専門員協会基礎研修、静岡県産業経済会館、二〇一八年二月九日)

「実践研究におけるプレゼンテーション」(静岡県医療ソーシャルワーカー協会第三回初任者研修、静岡県男女共同参画センター「あざれあ」、二〇一八年二月一〇日)

「実習スーパービジョン論」(静岡県社会福祉士会実習指導者講習会、シズウェル、二〇一八年二月一六日)

「会議の方法を学ぼう!」(静岡県ソーシャルワーク実践研究会、シズウェル、二〇一八年二月一七日)

「多職種で行う事例検討の目的・方法」(伊豆市在宅医療ワーキンググループ研修、修善寺生きいきプラザ、二〇一八年二月二三日)

「実践研究発表の方法」(静岡県社会福祉士会基礎研修Ⅱ、レイアップ御幸町、二〇一八年二月二四日)

「実習生が主体的に学ぶ実習スーパービジョン」(山梨県社会福祉士会実習指導者フォローアップ研修、山梨県立大学、二〇一八年三月四日)

「相談支援に必要なアプローチを学ぶ」(甲斐市障がい者基幹相談支援センター、敷島保健福祉センター、二〇一八年三月一四日)

「介護保険法の理解とサービスについて」(社会福祉法人慶成会職員研修、社会福祉法人慶成会研修室、二〇一八年三月二〇日)

「実践研究の意義と方法」(静岡県社会福祉士会基礎研修Ⅱ、シズウェル、二〇一八年五月二六日)

「ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定(一)」「介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状」(静岡県介護支援専門員専門研修Ⅰ、グランシップ、二〇一八年六月五日)

「平成三〇年度診療報酬・介護報酬改定について」(伊東市居宅介護支援事業者部会、伊東市役所、二〇一八年六月二二日、富士宮居宅部会研修、富士宮市役所、二〇一八年六月一九日)

- 「対人援助と事例研究」「事例研究の基本的枠組み」「事例研究の方法としてのケースカンファレンス」(静岡県社会福祉士会基礎研修Ⅲ、レイアップ御幸町、二〇一八年六月二三日)
- 「実践事例演習Ⅰ」(山梨県社会福祉士会基礎研修、玉穂総合会館、二〇一八年六月三〇日)
- 「対人個別援助技術及び地域援助技術」(静岡県介護支援専門員専門研修Ⅰ、グランシップ、二〇一八年七月二日)
- 「高齢者の心の特徴と接し方のポイント」(御殿場市介護予防リーダー養成講座、御殿場市民交流センター、二〇一八年七月三日)
- 「実習スーパービジョン論」(山梨県社会福祉士会実習指導者講習会、山梨県立大学、二〇一八年七月七日)
- 「入退院時等における医療との連携に関する事例」(静岡県介護支援専門員専門研修Ⅰ、グランシップ、二〇一八年七月一〇日)
- 「個人での学習及び介護支援専門員相互間の学習」(静岡県介護支援専門員専門研修Ⅰ、グランシップ、二〇一八年七月一七日)
- 「認知症の方の権利擁護」(しもべ荘職員研修、特別養護老人ホームしもべ荘、二〇一八年八月六日)
- 「介護支援専門員が知っておきたい家族支援」(伊豆市ケアマネジャー連絡協議会、修善寺生いきプラザ、二〇一八年八月一六日)
- 「介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開」(静岡県介護支援専門員専門研修Ⅱ、グランシップ、二〇一八年八月一七日)
- 「ケアに活かす記録の基礎知識」「認知症ケアについて」(山梨県キャリア形成技術指導研修、身延山大学、二〇一八年八月二三日)
- 「実践研究の方法」「発表の方法」(静岡県社会福祉士会実践研究セミナー、シズウェル、二〇一八年八月二五日)
- 「事例研究のための事例のまとめ方」(静岡県社会福祉士会基礎研修Ⅲ、シズウェル、二〇一八年八月二五日)
- 「医療ソーシャルワーカーブック作成プロセス」(日本医療社会福祉協会 第一四期専門研修スクリーニング、第一ホテル両国、二〇一八年八月二六日)
- 「サービス担当者会議の進め方」(清水区介護支援専門員研修、はーとびあ清水、二〇一八年八月二七日)
- 「医療ソーシャルワーカーの価値と倫理」(静岡県医療ソーシャルワーカー協会第二回初任者研修会、静岡県産業経済会館、二〇一八年九月八日)
- 「介護支援専門員が身につけておきたいプレゼンテーション力」(静岡県介護支援専門員協会東部支部研修、もくせい会館、二〇一八年九月九日)

「認知症の方のケアプラン作成研修」(浜松市西区地域演習事業、山崎園、二〇一八年九月二〇日)

▽村瀬正光 特任准教授

《講演》

「病になるということ」(二〇一七県民コミュニティカレッジ地域ベース講座 キャンパスネットやまなし連携講座 平成二九年
度身延山大学甲府公開講座「いまを生きる」、山梨学院生涯学習センター、二〇一七年十一月一九日)

▽佐々木さち子 特任講師

《学術論文》

(共著)「介護老人福祉施設における介護職員のストレスとその対応―日常の介護業務を通して―」(『身延山大学仏教学部紀要』第
一八号、身延山大学仏教学部、二〇一七年一〇月)

《講演・シンポジウム等》

「食事介護、移動・移乗の介護」(県立身延高校高大連携授業、身延山大学、二〇一七年一〇月三日)

「認知症にならないための日常生活」(市民講座「まなびの庵」、遊亀公民館、二〇一七年一〇月二〇日)

「こことからだのしくみ」(山梨県キャリア形成技術指導研修、身延山大学、二〇一八年八月二三日)

「食事介護、移動・移乗の介護」(県立身延高校高大連携授業、身延山大学、二〇一八年九月一四日)

「食事介護、移動・移乗の介護」(身延山高校高大連携授業、身延山大学、二〇一八年九月一八日)

▽手塚知子 特任講師

《講演等》

「子どもの心の発達」(高大連携事業、山梨県立甲府城西高等学校、二〇一七年一〇月一三日)

▽富山美由紀 特任講師

《講演》

「みんなで楽しく歌いましょう！春を満喫」（山梨県難病・疾病団体連絡協議会主催、甲府市障害者センター、二〇一八年四月二八日）

「音楽脳トレでアンチエイジング」（山梨県健康生活研究会主催、甲府市総合市民会館、二〇一八年五月二〇日）

「音楽脳トレでアンチエイジング」（甲州リハビリテーショングループ寿ノ家御坂事業所主催、寿ノ家御坂事業所、二〇一八年八月三〇日）

《演奏会》

「名画DEティータイムコンサート」（ミュージック・コア・ミュキ主催、ちろりん村ホール、二〇一七年一〇月二九日・二〇一八年七月二二日）

「クリスマスコンサート」（甲州リハビリテーショングループサンライフ寿主催、サンライフ寿、二〇一七年二月一日）

「クリスマスコンサート」（ミュージック・コア・ミュキ主催、甲府常磐ホテル「コンベンションホール富士」、二〇一七年二月一七日）

「ロビーコンサート」（山梨県立美術館主催、山梨県立美術館、二〇一八年六月二四日）

「敬老の日記念演奏会」（甲州リハビリテーショングループサンホームからかしわ主催、サンホームからかしわ、二〇一八年九月一六日）

《その他》

「音楽脳トレ」（TV出演「NNS 情報MAXはやべん 健康応援団」、一時～一時四五分、二〇一八年三月二二日）

▽中野宏子 特任講師

《講演》

「簡単なストレス解消法」（富士川町ケアハウスあさひ鯉桜苑、二〇一八年八月）

▽望月香代 特任講師

《講演》

「政見放送手話通訳実践技術 ・ 実践記述の解説 ・ 手話通訳実技演習」(一般社団法人日本手話通訳士協会主催「政見放送手話通

訳士研修会③三重」、三重県社会福祉会館、二〇一七年二月一八日)

○二〇一七年仏教学部卒業論文論題及び指導教員

▽仏教学科(計一五名)

内藤和心 現代における家族観の一考察―日蓮聖人の親子観を基底にして―

五太子晃龍 四大法難の史実と伝承

近藤慈英 日本仏教における女人成仏論の展開―日蓮聖人を中心にして―

松田海暁 葬儀の現状と変容

高橋 瞳 身延山信仰について

高谷郁博 戒名の現状と将来―戒名批判を踏まえて―

谷口慈恵 日蓮宗の三十番神について

長坂貞優 日蓮聖人と南条氏―御遺文に見るその関係性―

中澤佑也 龍華樹院日像と帝都弘通―その生涯を中心に―

中山教諒 日蓮聖人の上行自覚に関する研究

平尾光希 七面山の歴史と信仰

廣橋是颯 越前における日蓮教団の展開―九月講を中心として―

伊藤貴仁 九州における日蓮教団の展開

三輪是法

木村中一

三輪是法

間宮啓壬

望月真澄

間宮啓壬

望月真澄

間宮啓壬

木村中一

三輪是法

望月真澄

木村中一

望月真澄

岡村明子 「日蓮聖人坐像」制作

柳本伊左雄

西 空澄 宮沢賢治の仏教観

木村中一

▽福祉学科（計九名）

石井ひかる 身体障害者における現状と課題―二つの視点から―

中野一茂

遠藤圭将 高齢者虐待とその現状とその予防策について

中野一茂

小泉美佳 身延町における地域包括ケアシステムの実現のために

榎木博之

藤咲雅子 一人暮らし高齢者の現状と課題

中野一茂

古屋法子 大学生が認知症カフェを行う意義について

榎木博之

柳田一樹 障害を持つ学生について考えてみる―学生支援とはそれぞれの立場で―

中野一茂

佐野麻琴 現代保育の現状と課題

長又高夫

村松明日香 しかけ絵本の制作

伊東久実

吉野真帆 色彩を重視した描画表現

伊東久実

▼学部紀要編集委員会

榎木博之（委員長）、金 炳坤（委員）